

★★★☆

奥村政治のメールマガジン

創刊号：2021年10月12日発行

<https://www.1project-support.com>

☆☆☆★

オクムラワールドの開幕！

長い間「奥村政治のメールマガジン」を読んで戴き、本当にありがとうございました。メルマガを通じて、読者の皆さんとのやり取り、とても楽しかったです。皆さんお身体を大切に、これからも楽しくお過ごしください。

「えっ！何これ」と思われたかもしれません。

創刊号の冒頭、最終号のような「ごあいさつ」ですからね。ただ、ふざけて書いたわけではありません。

創刊号に何を書くのか。3～4か月くらいズツ～と悩んでいた時に「もし、メルマガを長期間つづけることが出来たとして、最終号のあいさつにはどんなことを書くのか？」というアイデア（質問）が浮かんできたのです。

ビジネス手法で「ゴールから逆算」というのがあります。それをメルマガ創刊号でやってみようと思いついたのです。

いろいろな質問を書き、答えを書きながら、未来のワンシーンをイメージしました。ザア～と挙げてみますと…

- 最終号は第何号なのか？
1327号（ある薬局チェーンの影響）
- 創刊号から最終号まで何年つづいたのか？
26年
- 最終号の読者数は？
25,000人
- 発行期間中、一番楽しかったことは何か？

読者から超前向きの感想をもらったこと

- 逆に一番苦しかったことは何か？
思うように書くことができなかったこと
- 期間中、何か面白い出来事はあったのか？
読者の中に出版社の方がいて、その方からの後押しでビジネス書の出版ができたこと
- メルマガを支えてくれたのは誰か？
読者の皆さん。他には文章校正をやってくれた自作AIロボットの「ペーパー君（ペッパー君ではありません）」
- なぜ、メルマガをやめるのか？
そろそろやめ時だと思ったから
- メルマガの終了後、どうするのか？
小説の執筆と油絵を描きます。

質問を考えて、答えを書いていると、創刊号から最終号までの間に一本の線が引かれたような気がしました。

なので、この線から外れないように、一步一步すすんでいけば良いと思います。まあ～たまに外れることもあると思いますが～(笑)。

ちなみに、Googleで「メルマガ、創刊号」というキーワードで検索してみました。いろいろな会社や団体のメルマガ創刊号が出てきましたが、僕のような創刊号は皆無でした。

ちょっと前「やりすぎ都市伝説」という番組でナビゲーターの関氏が「過去・現在・未来は同時に存在する」と紹介。このメルマガも創刊号と最終号が同時に存在しているようなものですね(笑)。

このメルマガ創刊号、読者の皆さんにとって「ばかばかしい」とか「時間の無駄」と思われているかもしれませんが、大丈夫です。いつでも購読解除できますので、サラッとクリックしてください！

=====

メルマガ編集部

発行人：中小企業診断士 奥村政治

〒571-0047 門真市栄町6-9 門真プラザ610号

TEL : 06-6991-9627

メール : info@1project-support.com

<https://www.1project-support.com>

=====

メールアドレス変更、配信停止はこちらから

(Email address change, Unsubscribe from the mailing list From here)

<https://www.melstop.com/melstop/161813273/bS1va3VtdXJhQDFwcm9qZWNOLXN1cHBvcnQuY29tIyNyYW5kYW0jIzM5>